

グッピーに

おすすめ



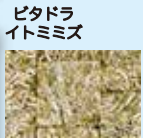
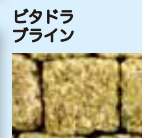
《フレークタイプ》
ネオプロスグッピー
ひかり菌とGB菌入りで水を汚しにくい。
顆粒より浮上時間が長く、給餌を楽しむ方向け。



《顆粒タイプ》
ひかりクレスト グッピー
成長と繁殖をサポート。
フレークより1粒の栄養価が高く、繁殖を楽しむ方向け。



《乾燥天然飼料》 抜群の嗜好性とビタミン添加による栄養バランスにも優れたフリーズドライ。人工飼料と併用して成長・繁殖数UP！



《冷凍天然飼料》 独自の技術で洗浄・殺菌。マルチビタミンも添加し、清潔で栄養が強化された冷凍フード。人工飼料と併用して成長・繁殖数UP！



ビタクリン
アダルトブライ
ミニキューブ



ビタクリン
アカムシ
ミニキューブ



ビタクリン
ミジンコ
ミニキューブ



〒670-0902 姫路市白銀町9番地 Tel.079(289)3739
ホームページアドレス: www.kyorin-net.co.jp

2023年8月発行

繁殖に

チャレンジ

3 グッピーの繁殖はむずかしい？

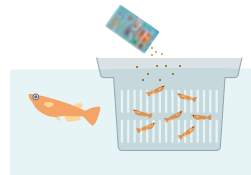
比較的簡単に繁殖できます。
稚魚は親などに食べられてしまうので、分けて育てましょう。



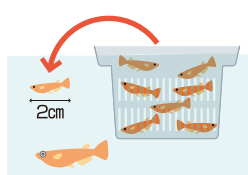
①大きなお腹のメスを産卵ケースに移動しましょう。



②稚魚を産んだ後は、親を元の水槽に戻しましょう。



③1日3・4回 エサを少量与えましょう。



④体長が2cmほどになったら、元の水槽に戻しましょう。

稚魚にオススメ！



《人工飼料》
稚魚のエサ
ハイパー育成
産まれたばかりの稚魚から食べられる細かい顆粒フード。



《ブラインシュリンプ乾燥卵》
稚魚の生きエサ
イージーブライン
ブラインふ化の手間を徹底的に減らしたブライン乾燥卵。



《冷凍天然飼料》
ビタクリン
ベビーブライ
ン
ふ化した後のブライ
ンシュリンプにビタミ
ン、DHA、EPAを添加。



《魚にやさしいネット》
水ごとネットss
水ごと魚をすくえるから、グッピーの稚魚をキズつけない。

応用編

4 暖かい季節は野外でもOK

グッピーは「熱帯メダカ」とも呼ばれるように、初夏から秋は野外でメダカと同じように飼育できます。

グッピーは横から見ることが多いですが上から見る「上見」もきれいです。太陽の光で、よりキレイに見えます。屋外で飼育することで繁殖もしやすくなります。

スイレン鉢などを使って飼育することで、室内の水槽飼育とは違った趣を味わえます。

真夏の高温には注意！
すだれ等で遮光しましょう。

水草
スイレンやホテイ草などは、グッピーの隠れ家になるほかに、水質浄化の役割もあります。

スイレン鉢

グッピーの適温は21～28℃。
夜間の気温が21℃を下回ったら室内に入れましょう。

みんなの
人気者

グ

ッ

ピ

ー

を育てよう



思ったより簡単！
グッピーを飼ってみよう

ご自由にお持ち帰り下さい。